

人口ビジョン

1 人口の現状分析

第1回推進会議資料

資料2-1参照

ア 人口動向分析・将来推計人口分析

総人口や年齢3区分別人口、出生数、死亡数、転入数、転出数等について、過去から将来まで時系列の状況を分析

イ 人口の変化が地域の将来に与える影響の分析・考察

人口減少や高齢化等の進行による影響を分析・考察

2 人口将来展望

資料5参照

資料2-2参照

資料2-3、4参照

ア 将来展望に必要な調査・分析

住民の結婚・出産・子育てや移住等に関する意識・希望等についてアンケート調査・分析

イ 目指すべき将来の方向

目指すべき将来の方向性や住民の希望を実現するための基本的な施策の方向性

ウ 人口の将来展望

出生率等について仮定値を設定し、総人口や年齢3区分別人口等の将来を展望（シミュレーション）

総合戦略

1 対象期間

平成27年度～
平成31年度の5年間

2 記載事項

(1)基本目標 以下参照 (2)講ずべき施策に関する基本的方向
(3)具体的な施策と客観的な指標 (4)客観的な効果検証の実施（PDCAサイクル）

基本目標1 県内にしごとをつくり、安心して働けるようにする

資料3、4参照

<基本的方向>

未病産業の創出・育成や観光振興等を通じて県内経済の活性化を図る。
京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区、さがみロボット産業特区、国家戦略特区の3つの特区などを最大限活用した成長産業の創出や、競争力のある農林水産業の育成など経済のエンジンを回す。

<具体的な施策>

将来の経済を担う産業創出
農林水産業の活性化による担い手の確保
一人ひとりが輝きながら働ける雇用の創出
その他

基本目標2 神奈川への新しいひとの流れをつくる

資料3、4参照

<基本的方向>

県内各地域の魅力を生かした個性的なライフスタイルを発信し、県内への移住を促進する。
若い世代への雇用対策などとともに移住支援を行い、地域の魅力を効果的に発信し、強いマグネット力で企業や人を引きつける。

<具体的な施策>

「観光立県かながわ」の実現
地域資源を活用した魅力づくり
その他

基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

資料3、4参照

<基本的方向>

結婚から育児までの切れ目ない支援や女性の活躍支援を行い、若い世代が安心して結婚、出産、子育てができるよう環境を整える。
長時間労働を解消し、誰もが生き生きと働ける環境づくりを促進する。

<具体的な施策>

男女共同参画の推進
子育てを応援する社会の実現
その他

基本目標4 人口減少社会に対応したまちづくりを進める

資料3、4参照

<基本的方向>

計画的な点検、予防的な修繕などによる老朽化対策など、道路を永く、有効に活用する取組みを進める。
都市機能の集約化などを進めるとともに、景観や歴史文化などの地域の特色を生かしたまちづくりや空き家対策に取組む。

<具体的な施策>

活力と魅力あふれるまちづくり
その他